

三ッ池公園

2016年3月 杉岡修次

1787年（天明7年）に、農業用ため池として整備された

1941年（昭和16年）に都市計画緑地（防災大緑地）に指定された。

1957年（昭和32年）に神奈川県立の都市公園に指定された。池は湧き水で、コ

イ、フナ、クチボソ、ウナギ等が棲息。百数十種の樹木、サクラは千五百本。

現在はフナ、クチボソ、ウナギは居なくなった。

三ッ池龍神宮

水神の象徴あるいは神の使いには、河童、蛇、龍などがある。ここでは龍を祀っている。太平洋戦争中は出征兵士の武運長久を祈る宮にもなった。現在は三ッ池と共に皆の生活を護っている幸せを祈る神。

三ッ池龍神宮【街角散策】 三ッ池公園

<http://yuhoyuyu.sakura.ne.jp/course/cn478/index.html>

をご参照下さい。

1787年（天明7年） 水神祠

水神が祀られている。人々の水に対する恩恵と恐怖が神格化し、信仰という形をとって引き継がれてきているものが水神祠。

農耕民族にとって水は最も重要なものであり、水の状況によって収獲が左右されることから、水神は田の神と結びついた。水の神は河川、湖、池、泉、井戸の中に住む神であり、灌漑用水や堰の守護神であり、水難防止、雨乞いに際して崇拝される神である。水の力を神觀念のなかにとらえ、この神を畏怖し、親しみ、また供物を捧げて祈り、懇願してきた。田の神と結びついた水神は、田のそばや用水路沿いに祀られていることが多い。

1940年（昭和15年）奉祝皇紀二千六百年 旭三光乃池の碑裏書

吉田智信先生は今お去留二十有余年前武蔵野乃旭台深山の面影其儘の三ツ池にて猛蛇現れ人於悩まし田畑お荒らせしと聞き先生は志を立て猛蛇を鎮め人と人跡稀な留此の地に来たり一心に此の池に祈念お堪し大蛇を見し事幾度有りしか遂に法力於以って猛蛇鎮め龍神と称され病難や衆生於助け導き給ひ其恩澤に浴せし者幾百人と〇〇〇今は事変以来國威宣揚武運長久乃祈願所と致され〇月二十日祈願〇〇事と為され其法力修験は實に絶大にして人呼んで活神様と称せられるも宜なる哉と〇〇べし

幸祝〇皇紀健設〇に当たり一言此乃辞於呈須

三つ池湖畔〇遷宮 昭和三十二年日七月吉日

修験宗聖護院修験鶴見教会 権大僧都 吉田智信

裏書概要

武蔵野の旭台深山の面影其儘の人跡稀な三ツ池の地にて、（里修験の）吉田智信先生は一心に此の池に祈念し、人を悩まし、田畑を荒らせし猛蛇を法力を以って鎮め、龍神と称され、病難や衆生を助け導き給い、其恩澤に浴した者は幾百人もいた。

今は事変以来、國威宣揚武運長久の祈願所と致され、その法力修験は實に絶大にして人呼んで活神様と称せられるもむべなる哉。幸祝、皇紀碑建設に当たり一言此の辞を呈す。三ツ池湖畔へ遷宮 昭和三十二年日七月吉日

修験宗聖護院修験鶴見教会 権大僧都 吉田智信

解説

修験道は、日本古来の山岳信仰がシャーマニズム、密教、道教と習合して十二世紀に成立した。修験道は山岳修行によって超自然的な験力を体得し、それを用いて呪術宗教的な活動をする修験者・山伏を中核とする。…南北朝時代を経て山伏の活動は一段と盛んになり、室町時代には修験道の組織化が進んだ。仏教伝来後、神道、修験道、陰陽道と、仏教は習合した。これらが自然宗教と習合して残留したものが民間信仰となった。

十五世紀、天台系の本山派聖護院門跡は全国の熊野先達を統轄した。

各地の山々に割拠し、仏教各宗の寺院に属していた山伏たちは、役行者を開祖としてつながりを持つようになった。役行者に関する数々の書が、修験道の教典として作られ、1799年(寛政11)には、朝廷から役行者に対して「神変大菩薩」という諡号（しごう）が贈られた。役行者の画像や彫刻は数多く作られた。その姿は、僧衣に袈裟をまとい、長いひげをたくわえ、手には錫杖を持ち、

高下駄をはいて岩に腰かけ、斧を持つ前鬼（ぜんき）と棒を持つ後鬼（ごき）を従えているのが一般である。

江戸幕府は山伏を地域社会に定住させて、加持祈祷、配札、社寺参詣の先達に当たらせた。地域に定住して活動した修験者は、里修験と呼ばれる。里修験は地域の人々の宗教生活に密接に溶け込んで、宗教上の問に答えたり、要請に応じて祭、験術、呪法などを行った。

修験道は道教の神仙思想や仙人譚、最も重要な「道」の思想を摂取した。修験道と道教が、我が国と中国・台湾の共に民俗宗教であった。

わが国の民俗宗教には、まず神を祀り託宣によりその指示を受ける宗教（神道）と、祭り事によりその指示の実現を図る政治に連なる宗教とがある。

この根底には、「道」と云う観念が潜んでいる。この「道」に関しては、陰陽五行やト占などにより「道」の状況や「道」に適った生活の在り方を知る陰陽道と、修行によって自己の一身に道を体現したり、「道」にもとった行いをしたことから起こった災厄を除く技術と結び付く修験道が存在する。修験道の験力の体得やその行使の技術の根底には、「道」の思想が存在する。

（参考：高橋俊隆「修験者の歴史的な動向」

<http://www.myoukakuji.com/html/telling/benkyonoto/index227.htm>)

「道」の思想は、ヒンズー教、仏教などへ広く影響を与えている紀元前500年～1000年のインドのウパニシャッド哲学、ヨーガのブラフマンの思想が基と思われる。

1843年（天保十四年）和歌の石碑

当時、三ッ池の水が広い田んぼにひかれて、涸れることなく、いつも農民に

深い恩恵を与えたことを詠んだ和歌が刻まれている。

千町田に／引登茂／都喜じ／君賀代乃／恵母富加幾／三ツ池農水 ちまちだに
／ひくともつきじ／きみがよの／めぐみもふかき／みついけのみず

当時の人は読みに漢字を当てるとき、意味をもたせるよう漢字を選んでいた。

脇に椎の木が植えられている。大木に育っており、沢山の実がなる。椎の実
はドングリの類の中で唯一渋くなく食べられる。

1941年 「三ツ池高射砲陣地」石板

坂の道の踏み石に「三ツ池高射砲陣地」と読み取れる文字が書かれている。

昭和16年、保土ヶ谷、三ツ池が防空大緑地計画として決定された。その理由
書は「一朝有事二際シテハ積極的防空陣地トシテ利用セントスルモノ」と記さ
れていた。想定されていた内容は、高射砲、照空、聴音、防空気球などの陣地
であった。

高射砲部隊があったのは、野毛山（本部）、本牧、岡村、仲尾台、瑞穂、星
川、野毛山、菊名、篠原、子安台、三ツ池、高田、保土ヶ谷、間門、宮根、池
辺。

（参考： 横浜市における防災都市計画の実態

<http://library.jsce.or.jp/jsce/open/00902/2012/32-0031.pdf> ）

三ツ池で設置されていた場所は、石板のある場所ではなく、「遊びの森」の見晴らしゾーンの尾根。この丘の上は、昔は大木や住宅がなく、富士山、丹沢・大山、南アルプス、秩父の山々迄広く展望できた。

昔、その丘の畑の中に周囲20m位の小高円塚“ふじ塚”があり、その上には老松が枝を地上に垂れ下げ、樹下には富士浅間を祀った小社があって、古くから富士信仰の場所となっていた。江戸時代の「新編武蔵野風土記」にも記載されており、名高いものであった。それが惜しい事に塚は戦時中、軍によって崩され、高射砲陣地となった。今はただ古老の話に残るばかりとなった。

（参考：寺尾中学「母校の概要」

<http://www.hamatsuru.net/terachu/bokou.html> ）

近年まで高射砲陣地跡を示す石があったが、今はそれも取り払われてしまった。

1968年（昭和43年）「百樹乃森」記念石碑

明治改元100年を記念して「百樹の森」と命名された。三ツ池公園のこと。県により、100種類・5000余本の樹木が植栽された。

1972年（昭和46年）秋元不死男 俳句句碑

1901年11月3日横浜生まれ。昭和52年7月25日

「ねたきりのわがつかみたし銀河の尾」

が絶句、75歳。昭和47年3月5日、古稀の祝いに建てられた。

作風・俳論

- 子を殴（う）ちしながき一瞬天の蟬
- 鳥わたるこきこきこきと罐切れば
- へろへろとワントンすするクリスマス
- 三月やモナリザを売る石畳
- 終戦日妻子入れむと風呂洗ふ
- 軍港へ貨車の影ゆくいぬふぐり
- 頬ずりに子は目を閉づる荻の声
- 酒好きに酒の佳句なしどぜう鍋

などが代表句。

秋元不死男については、

- [gooWikipedia](http://wpedia.goo.ne.jp/wiki/%E7%A7%8B%E5%85%83%E4%B8%8D%E6%AD%BB%E7%94%B7)

<http://wpedia.goo.ne.jp/wiki/%E7%A7%8B%E5%85%83%E4%B8%8D%E6%AD%BB%E7%94%B7>

- 林 宏美(公益財団法人大倉精神文化研究所研究員)「港北区ゆかりの俳人 —

秋元不死男—」楽・遊・学 平成27年3月号

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kohoku/sinkou/raku-yu-gaku/pdf/rakuyugaku-240-p6.pdf>

2013 横浜わが街シリーズ

<http://tadkawakita.blogspot.jp/2012/02/24.html>

をご参照下さい。

1988年（昭和63年）馬超龍雀像

中国では「馬踏飛燕」と称される。神奈川県と中国遼寧省の友好提携5周年を記念して贈られた。「龍雀」とは、中国古代の伝説上の神鳥（鳳凰に似る）。

三ツ池公園の「馬超龍雀像」は、中国西北部にある甘肅省武威県の「漢墓」から出土した青銅製の馬像の巨大な複製品である。

ブログ（9）三ツ池公園 - 鶴見寺尾図逍遥

<http://jmpostjp.exblog.jp/6126326>

ご参照下さい。

彫塑 「少女」

大槻一二作。長野県上伊那郡箕輪町出身。川崎市在住。

健康美、家族愛、自然界のいのちが表現されている清々しい作品が多い。

他の場所にある氏の彫塑

日体大世田谷キャンパス。

「愛」川崎市民プラザ

「母」宮前市民館 菅生分館

大王松

日本では通常10m位にしかならないが、原産地北米東南部では40mもの大木となる。アカマツやクロマツのように2本あるいはゴヨウマツ類では5本の葉であるのに対し、ダイオウマツでは30～40cmとかなり長大な葉が3本。花期は4月頃、松かさは15cmと大型である。

展望広場

新川崎から、森ビル、東京タワー、浜松町ビル群、スカイツリーと展望。

柵外

五輪供養碑

五大の意味とは何か。大宇宙に対して、人体を小宇宙と見る考え方は古代からある。この宇宙には表現世界を構成する諸力という一種のエネルギーが存在している。大きく二十五種あると言われる諸力。細分化するともっと膨大に別れる。その代表的な諸力が、「空風火水土」の五種の諸力。人体を構成し、宇

宙を構成する基本的な働きの要素としての五大要素。 五大要素は、ミタマ（魂）要素、意識要素、体（たい）要素、エネルギー要素、素材要素の五大。

この五大要素と五つの諸力は、それぞれ対応している。

空の諸力＝ミタマ（魂）要素、

風の諸力＝意識要素、

火の諸力＝体（たい）要素、

水の諸力＝エネルギー要素、

土の諸力＝素材要素

（参考：土水火風空、五大(六大)要素 - ほのめき.net / 日高見 弾のホームページ

https://www.google.co.jp/?gws_rd=ssl#q=%E4%BA%94%E5%A4%A7%E3%80%80%E8%AB%B8%E5%8A%9B)

「空」とは宇宙すべての運営を仕切る一番大切な働き。あらゆるものに浸透している。生きとし生けるもののパワー。桜が咲くと咲かせる働きがあることに気づく。東洋では古くから人は機能で構成されていると考えられてきている。以来この教えが東洋の人たちを導いてきている。不生、不滅、不変、不動なる

存在である絶対者ブラフマン（梵）を自己像と一体化させる生き方である。ブラフマンとは宇宙運営を仕切る永遠不滅の宇宙の働きである。紀元前500年の釈迦や老子はこれを受けて仏教、道教で似た考え方を伝えてきている。

人間五蔵説（ウパニシャッド 紀元前1000年）

人間五蔵説という概念が古来、インドで言われている。紀元前1000年に遡る古ウパニシャッドのなかのタイティリーヤ・ウパニシャッド聖典に記されている。

人間は五つの機能（鞘）をもっていると考えられている。

四つの内的心理器官（意思「マナス」、理智「ブッティ」、自我「アハムカーラ」、心素「チッタ」）は人間の五つの機能、五蔵の鞘に属す。これらの機能（鞘）の調子が乱れてしまうと、人間の体調が崩れて病気が生じてくる。

人間五蔵説については

<http://deva.jp/blog/?p=31>

https://www.google.co.jp/?gws_rd=ssl#q=%E4%BA%BA%E9%96%93%E4%BA%94%E8%94%B5%E8%AA%AC

をご参照下さい。

4. 高射砲陣地からB29 墜落地点を望む

高射砲陣地は三ツ池公園と隣接する鶴見大学グラウンドの一角にありました。三浦半島の山から富士、丹沢、北アルプス、秩父を一望する丘の上にあります。日本鋼管のグラウンドであったときは高射砲陣地跡を示す石碑がありました

が、今はなくなっています。

この近くでB29 が1機落ちた記録があります。落下地点は総持寺敷地内で、現在の平和病院近くです。この写真で水道の配水塔の少し左奥です。

搭乗員4名と落ちてきた飛行機の下になった防空壕にいた石川島従業員と家族13名が亡くなりました。搭乗員の骨は総持寺に葬られていましたが、米軍が持っていきました。

(参考：POW 研究会 POW Research Network Japan | 研究報告

<http://www.powresearch.jp/jp/archive/pilot/tobu.html>)

平和病院は当時石川島の土光さんたちが建てた病院です。このあたり社員寮があったところへ進駐されるとき、「HOSPITAL」と病院予定であることを示す張り紙をした建屋だけが進駐を免れ、病院にできたということです。

(参考： 小さな平和から - 平和病院

<http://www.heiwakai.com/others/pdf/2006-01.pdf>)

B29 が子安か三ツ池の高射砲で落ちたのか、自分で落ちたかは記録がありません。日本軍の記録が残っていないのです。

5. 奉祝皇紀二千六百年 旭三光乃池の碑

左側に「神変教会鶴見支教会」とあります。本山は仏教の聖護院ですが、神道、道教、仏教を取り入れた修験宗の本尊は神変大菩薩です。仏教でも「神」の字の入った名称となっています。日本の神仏混合は、この宗派が幕府と朝廷の保護を得て発展してきたことによります。

設立された昭和15年当時、補律師の吉田智信氏が人々を悩ましていた大蛇を鎮めたと、里修験としての活躍が裏に書かれています。三ツ池は当時人が行かない湿地で、蛇が沢山いました。去年も蛇が出てきて、自転車で転んで怪我をした人が出ています。当時、補律師は先生になる最低の地位で、弟子が100人いれば教会を設立できました。先生のうち半数は霊性をもち、病気を治すことができました。

三ツ池の水の神である龍神宮が出征兵士の武運長久も祈ることとなり、この碑が作られました。その後、昭和32年、三ツ池湖畔にあったこの碑が、龍神宮の隣へ移築（遷宮）されました。遷宮をした吉田智信師は修験宗聖護院修験鶴見教会 権大僧都と最高位になっていました。

6. 大槻一二氏作「少女」像

大槻一二氏は長野県上伊那郡箕輪町出身。川崎市在住。

健康美、家族愛、自然界のいのちが表現されている清々しい作品が多い方です。

私は若いいのちを表現しているのではないかとと思っています。

何故子豚を抱いているのか？ 作者が箕輪町の出身だったことによる思い入れと思っています。

三ツ池公園追加説明

1. 水神祠



正面に「水神祠」と刻まれた高さ 50cm ほどの小さな碑です。右側には「天明七年 池浚御普請御代官城戸佐兵衛殿」とあります。

左側には「名主横山某、年寄り 5 名の名前」の後に「惣百姓中」と刻まれています。

当時の名主を頭とする百姓の組合が、池を普請してくれた代官に感謝して建てたものと思います。

天明 3 年から天明 8 年まで地球の北半球は火山爆発の灰で飢饉が続いていました。アイスランドの火山、岩木山、浅間山など大爆発の記録があります。

フランス革命が起こった遠因との説もあります。

東北地方、特に仙台藩、会津藩では娘が売られ、人肉が売買され、米は税として徴収されましたので、餓死者が多く出ました。米沢藩だけは麦に切り替えて難が軽く済んだようです。上杉鷹山の時代です。「水神祠」が作られた年、江戸では米騒動が起こっております。

こうした中、百姓が三ツ池を普請してくれた代官に感謝して水神祠を建てたものと思います。「百樹の森」の碑も、日韓議員交流の碑も行政が税金で建てたものですが。これらの碑に比べ「水神祠」は小さく、当時のコストでは安く、百姓が作ることができたと思います。

2. 秋元不死男句碑



「この池の愛蔵の水温みけり」とあります。

この句のポイントは「愛蔵」です。俳句で音読みは嫌われますが、この語の主語は農民です。何としても農民が大切にしてきた三ツ池を詠むのです。

この碑は秋元不死男の古希を祝って建てられました。3月の日曜日、立派な句碑の前で集まった人達に祝われている不死男は、この日飛び立つ渡り鳥を見ながら、古希、古希、古希とのリズムを刻んでいたに相違ありません。不死男の代表作は「鳥渡る こき、こき、こきと 缶切れば」ですから。

「古希、古希と 祝意受けたる 不死男句碑」

3. 五輪供養碑

仏教で宇宙萬象を生成する「空風火水地」五種の機能で五大を現した供養碑です。



東芝グラウンドから三ツ池公園をかすめ、二ツ池を経由して菊名に至る旧鎌倉街道にあった「空風火水地」と彫られた石碑5コがここ一箇所に集められております。脇に、

「この五輪供養碑は旧上末吉村字梶山の住人山田弥衛門の建立した供養碑で、旧鎌倉街道ぞいに残る数少ない遺跡のひとつで、鶴見区役所の行った歴史と緑の散歩道の整備の一環として鶴見土木事務所の御協力により整備完成したものである。（施主 山田樹造）」

とあります。多分、山田家の子孫が立て直したのでしょう。

宮本武蔵五輪の書は地の巻、水の巻、火の巻、風の巻ときて、奥義「空の巻」に、「空は道なり」とあります。道教、仙道の道、タオです。「空」は宇宙の何かの働き、天地を運営する神仏の働きです。空即是色の空です。

4. 高射砲陣地から B29 墜落地点を望む



高射砲陣地は三ツ池公園と隣接する鶴見大学グラウンドの一角にありました。

三浦半島の山から富士、丹沢、北アルプス、秩父を一望する丘の上にあります。日本鋼管のグラウンドであったときは高射砲陣地跡を示す石碑がありました、今はなくなっています。

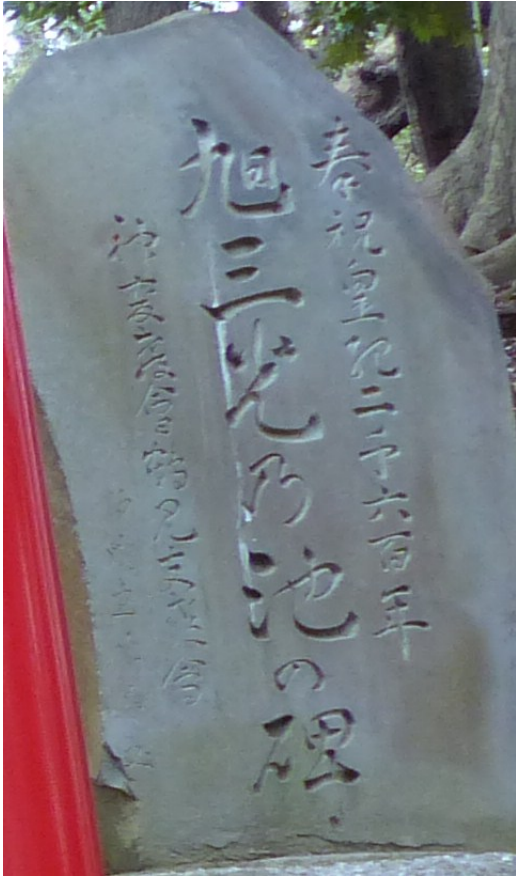
この近くで B29 が1機落ちた記録があります。落下地点は総持寺敷地内で、現在の平和病院近くです。この写真で水道の配水塔の少し左奥です。

搭乗員4名と落ちてきた飛行機の下になった防空壕にいた石川島従業員と家族13名が亡くなりました。搭乗員の骨は総持寺に葬られていましたが、米軍が持っていきました。

平和病院は当時石川島の土光さんたちが建てた病院です。このあたり社員寮があったところへ進駐されるとき、「HOSPITAL」と病院予定であることを示す張り紙をした建屋だけが進駐を免れ、病院にできたということです。

B29 が高射砲で落ちたか、自分で落ちたかは記録がありません。日本軍の記録が残っていないのです。

5. 奉祝皇紀二千六百年 旭三光乃池の碑



左側に「神変教会鶴見支教会」とある。本山は仏教の聖護院であるが、神道、道教、仏教を取り入れた修験宗の本尊は神変大菩薩である。仏教でも神の字の入った名称となっている。日本の神仏混合はこの宗派が幕府と朝廷の保護を得て発展してきたことによる。

設立された昭和15年当時、補律師の吉田智信氏が人々を悩ましていた大蛇を鎮めたと、里修験としての活躍が裏に書かれている。三ツ池は当時人が行かない湿地で蛇が沢山いた。昨年も蛇が出てきて、自転車で転んで怪我をした人が出ている。当時補律師は先生になる最低の地位で、弟子が100人いれば教会を設立できた。先生のうち半数は霊性をもち、病気を治すことができた。三ツ池の水の神である龍神宮が出征兵士の武運長久も祈ることとなり、この碑が作られた。その後、昭和32年、三ツ池湖畔にあったこの碑が、龍神宮の隣へ移築（遷宮）された。遷宮をした吉田智信師は修験宗聖護院修験鶴見教会 権大僧都と最高位になっていた。

6. 大槻一二氏作「少女」像

大槻一二氏は長野県上伊那郡箕輪町出身。川崎市在住。



健康美、家族愛、自然界のいのちが表現されている清々しい作品が多い。
私は若いいのちを表現しているのではないかと思っている。
何故子豚を抱いているのか？ 作者が箕輪町の出身だったことによる思い入れと思う。